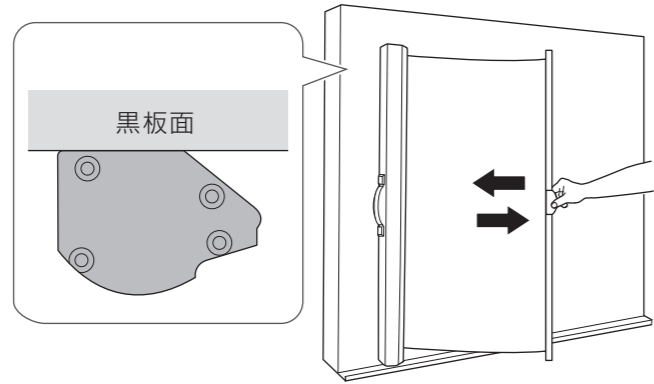


ケースを固定した使用方法

1. 中央のつまみをしっかり握り、スクリーンを手前側に引くようにして引き出します。
2. スクリーンを任意の位置に貼り付けます。
 - ・貼り付け時にエアなどが入った場合は、一度剥がしてから貼り付け直してください。
3. 収納時は、中央のつまみをしっかり握り、スクリーンを黒板面から浮かせながらケースに収納します。スクリーンがケースに完全に収納されるまで、手を離さないください。

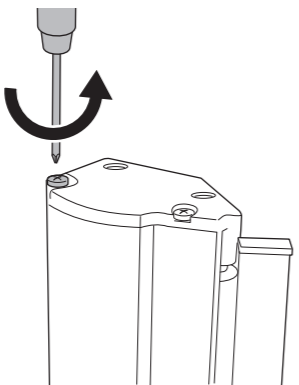
- ◆注記 ・スクリーンの引き出し・収納時に、ケースを傾けないでください。
- ・スクリーン収納時は水平に操作してください。スクリーンが上下に寄るとケースとスクリーン端部が干渉し、キズ・破損の原因となります。



安全フックの使用方法

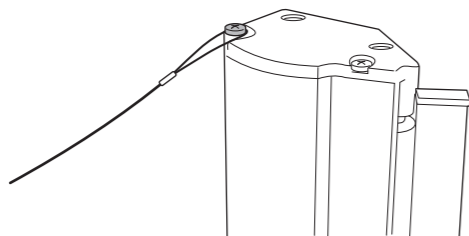
※安全フックの使用時に、ケースをスライドさせる設置操作はできません。

1. 端末キャップの安全フック取り付けネジをゆるめます。

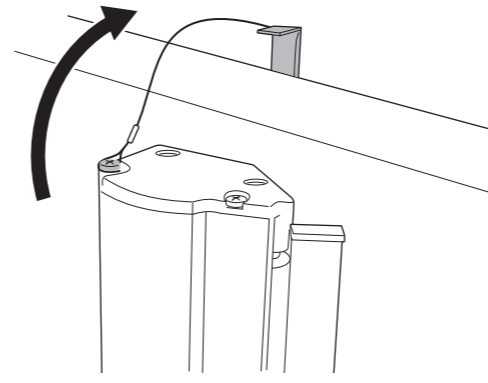


2. 安全フックのワイヤーを取り付けネジに通し、プラスドライバーでネジを留めます。

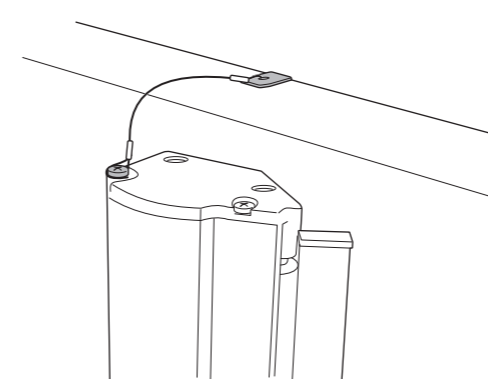
- ◆注記 安全フックのワイヤーが、ケースにしっかりと取り付けられていることを確認してください。



3. 黒板と壁面の間にあるスペースに安全フックを差し込みます。



4. 安全フックのワイヤーを引っ張り、安全フックのセットを確認します。



黒板のタイプによっては、黒板と壁面の間スペースがない、スペースに安全フックが入らない、あるいはゆるいなど安全フックを差し込むだけではセットできないことがあります。このようなときは、付属のビスで安全フックを黒板端部に固定してください。

日常のお手入れ

スクリーン…… 長時間使用するとマグネットスクリーン表面にマーカーの細かい顔料が付着し汚れますが、水拭きで簡単に拭き取ることができます。使用するときはスクリーンが完全に乾いてからご使用ください。水拭きのお手入れは 1 週間に 1 回程度をおすすめします。

イレーザー…… プラスチックケースから、布・スポンジー体部品を外して中性洗剤で洗ってください。使用するときは完全に乾いてからご使用ください。

- ・お手入れにはベンジン・シンナーなどの化学薬品は使用しないでください。スクリーンの表面が変質し、均一な映写効果が得られなくなります。

マグネットスクリーン(WOL-GX60V/72V/80V)取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この「取扱説明書」は、スクリーンを安全に正しくご使用いただくためのものです。ご使用前に必ずお読みください。また、ご使用中もお手元に置いてご利用いただき、大切に保管してください。

安全上のご注意

製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、誤った取り扱いをすると、製品の寿命を短くしたり人が障害を負うことがあります。事故防止のため下記を必ずお守りください。

【熱器具の側に設置しない】

製品にはプラスチック素材を使用しています。ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所に設置すると、スクリーンの表面が変化する原因になります。

【金属製品などでこすらない】

スクリーンの表面は非常に硬いコート層で保護されていますが、プラスチック素材を使用しているため、金属などの硬いもので強くこすると傷が付く原因になります。

【磁性記憶媒体を 10cm 以内に近づけない】

スクリーンの 10cm 以内に、定期券・キャッシュカード・CD・DVD などの磁性記憶媒体を近づけないでください。データ破損の原因になります。

【スクリーン面に粘着テープなどを貼らない】

誤ってセロテープなどの粘着テープを貼ったときは、粘着性が残らないよう注意しながらすぐに剥がしてください。粘着材がスクリーン面に残った場合は、中性洗剤などを使っていないに拭き取ってください。

【スクリーンを無理に引き出さない】

スクリーンを最後まで引き出すと STOP マークが付いています。それ以上無理に引き出さないでください。変形・破損の原因になります。

【スクリーンを広げた直後に剥がれないことを確認する】

低温状態のスクリーンは特に強い巻き癖が残るため、スクリーンを広げた直後は黒板面から剥がれ落下することがあります。スクリーンを広げた直後は、黒板面から剥がれないことを確認してください。

【スクリーンは横方向に引き出す】

ケースは垂直にセットし、スクリーンは横方向に引き出してください。

【固定時はエンドバーをしっかり押さえる】

エンドバーを黒板面に固定するときやケースの位置を修正するときは、エンドバーをしっかり押さえてください。エンドバーを押さえずに操作すると、スクリーンが落下しけがの原因になります。

【キレイな黒板に設置する】

設置面が汚れていると磁石に汚れが付着し落下の原因になります。

製造元・問い合わせ先

泉 株式会社 樹脂事業部 東京樹脂課 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 JR 東急目黒ビル 15F TEL : (03) 5719-7482

内容物

組み立て前に、すべての部品が揃っているかご確認ください。

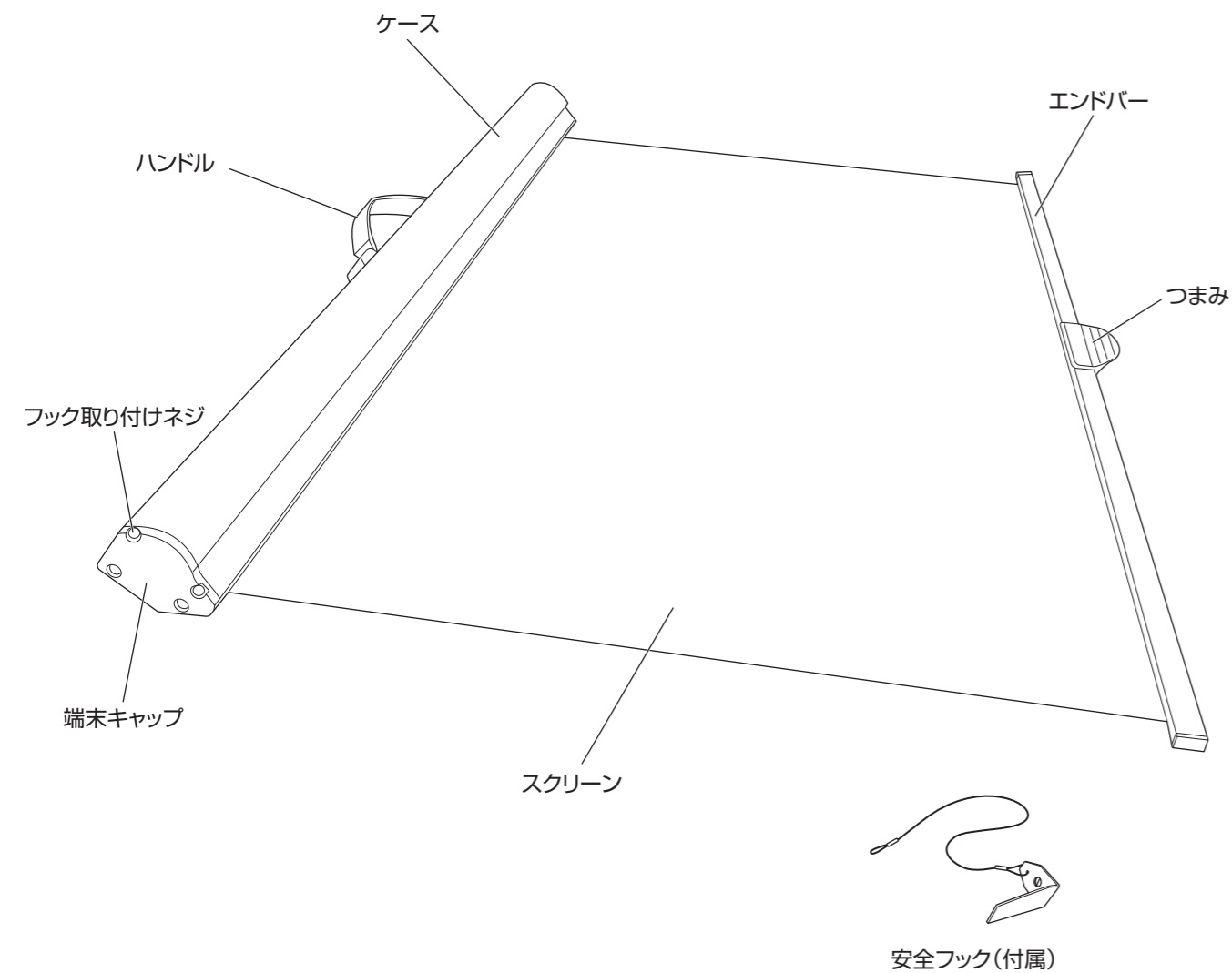
マグネットスクリーン	1台
マーカー (黒・赤・青)	各1本
イレーザー	1個
安全フック	1個
ビス	1本

※安全フックとビスは、ケースを固定して使用する場合のみ使用します。

組立前に準備する工具

プラスドライバー×1本

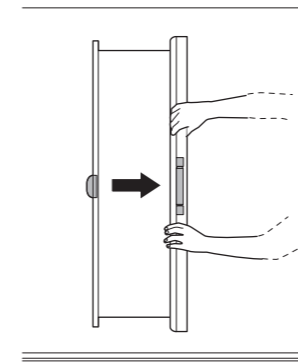
各部の名称



使用方法

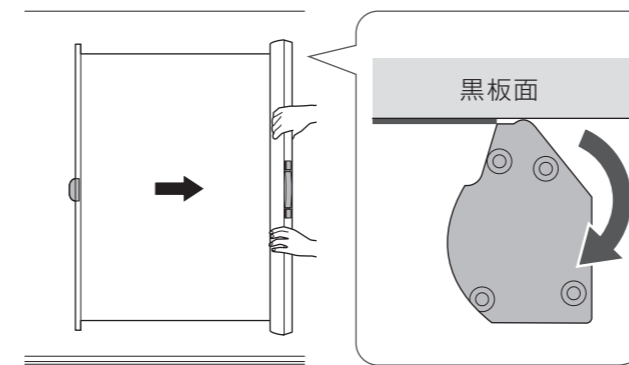
スクリーンを引き出す

1. エンドバーを 15cm 程度引き出し、黒板面に磁着させます。



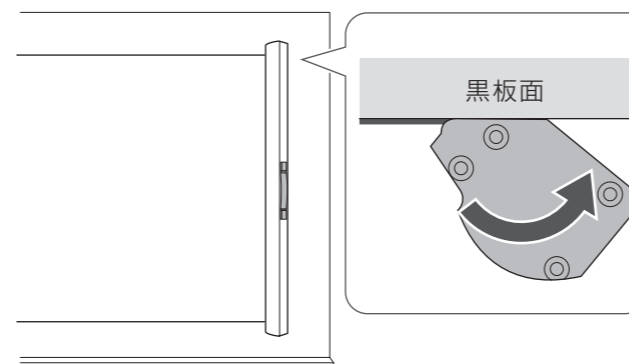
2. ケースを約 90° 傾けて矢印の方向へスライドし、スクリーンを引き出します。

- 貼り付け時にエアなどが入った場合は、一度剥がしてから貼り付け直してください。



2. スクリーンを十分に引き出したら、ケースを約 45° 傾けて黒板面に磁着させます。

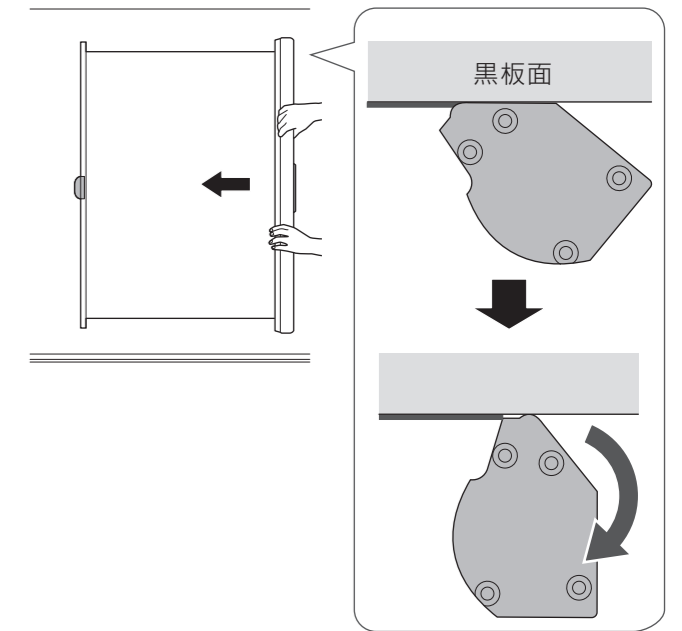
- ◆注記 スクリーンは絶対にSTOPマーク以上引き出さないでください。



スクリーンを収納する

1. ケースを約 90° 傾けて矢印の方向へスライドし、スクリーンを収納します。

- スクリーンがケースに完全に収納されるまで、手を離さないでください。



ケースを外す

1. ケースを両手でしっかりつかみ、黒板から外します。

- 操作中は、ケースをしっかり押さえて操作してください。不用意に手を離すとケースが落下しけがの原因となります。

